

第458回鯖江市議会定例会 一般質問通告書

令和8年9月7日

順位	質問者	質問要旨
1	酒井友季子	1 修学旅行等に引率する教員の入場料自己負担について ① 鯖江市でも自己負担としているが、現状を教育委員会としてどのようにお考えか ② 法律上、学校設置者である市が負担すべき性質のものと整理されているが、公費として市が負担した場合の費用はどの程度になると試算するか ③ 市の負担で対応すべきと思うが、R9年度予算編成に当たり、公費負担化を検討する考えはあるか 2 公共施設の使用料減免、指定管理者の負担について ① 他の利用者から苦情があった場合に、指定管理者が利用団体に注意や改善を求め、それでも改善されないときには次回以降の利用を制限するなど、利用者の環境を守るためのルールは定められているか。ルールがない場合、特定の団体を対象にするのではなく、どの団体にも同じ基準で適用されるルールとして、必要に応じて明確にする考えはあるか ② 全額免除で失われる利用料金収入と、実費として発生し続ける光熱水費についてを指定管理料に反映する仕組みはあるか。また、減免の件数と減免相当額を、市は施設ごとに把握しているのか ③ 減免・全額免除に関するルールや損失補填の仕組みについて、市として制度的な整理を行う考えはあるか 3 エアコン2027年問題を見据えた今年度中の対応について ① 「スマートエネルギー導入応援事業」のほとんどが約1か月で予算上限に到達し終了している。需要に対して予算額が不足していたという認識か、実態をどう認識しているか ② 来年度からのエアコン省エネ基準強化(エアコン2027年問題)を見据え、需要が予算を上回っている現状も踏まえ、今年度中に必要な対応について検討・判断すべきと考えるが市の見解は ③ 昨年12月議会で「早期に設置する」と答弁もあり、ロードマップにも設置を明記している脱炭素推進委員会について、9か月以上が経過した現在もなお設置されていないのはなぜか。機動的な判断が必要な場面でも委員会がない現状をどう考えるのか。いつまでに設置するのか、具体的な期限を明確にお答えいただきたい ④ 市として「脱炭素」を今後どういう政策として進めていくのか、その方向性を教えて欲しい 4 福祉手当の物価スライドについて ① 2024年12月議会で、福祉手当について市は既に物価スライド後の具体的な金額(約5,673円)を算出していたが、5,000円のまま据え置かれている。試算から1年9か月が経過したが、そもそも金額の見直しは行われたのか。福祉手当における支給実績と、現時点の物価指数を踏まえた最新の試算額はいくらか ② 市独自の福祉手当について、物価スライドを加味した金額と支給回数の両面での見直しを行うべきと考えるが、市の見解は

順位	質問者	質問要旨
2	加藤 優	1 「肺炎球菌結合型ワクチン」について ① 定期接種の接種率と高齢者肺炎の現状について ② PCV20の導入と制度設計に関する国・市の考え方は ③ 制度のはざまにある高齢者に対する市の認識について ④ 肺炎球菌結合型ワクチン助成事業の実施について 2 新総合防災情報システム(SOBO-WEB)等について ① システム利用による効果は ② 効果的に利用するために、対応する部局の構成は ③ システム利用による個人情報等の扱いについて ④ 災害時における聴覚障がい者への情報伝達について 3 視覚障がい者の情報取得について ① 視覚障がいのある方のための「音声コード」についての認識と現状、そして市の見解は
3	帰山明朗	1 鯖江市における難聴対策、補聴器購入費助成制度の創設について ① 県内の福井市、あわら市が、今年度夏から 65 歳以上の軽度・中等度難聴高齢者を対象とした補聴器購入費助成制度を開始したことを、鯖江市はどのように受け止めているか。本市での補聴器購入費助成制度創設についての市の見解は ② 制度導入した県内他市を参考に、65 歳以上の方で、身体障害者手帳の対象とならない軽度・中等度難聴者を対象とし、補聴器購入費を助成する制度を鯖江市で創設した場合、年間の対象者数と必要な経費をどの程度と見込んでいるか ③ 18 歳までは、県・市の支援制度がある一方、18 歳を超えると、身体障害者手帳の対象とならない軽度・中等度難聴者への公的支援が大きく限られる現状について、鯖江市はどのように認識しているか ④ 鯖江市独自の補聴器購入費助成制度を、高齢者だけでなく、年齢を問わず軽度・中等度難聴者を対象とする制度として検討する考えはないか、市の見解は
4	遠藤 隆	1 市民の権利と信頼を守る行政について ① 「さばえで暮らす、幸福実感」について ② 人権尊重の視点に立った施策について ③ 人権・平和・民主主義を尊重する心の継承について 2 大規模災害時における住民避難指示体制について ① 避難指示体制と本市における地域防災計画等の改正について ② 変化する災害状況と避難指示発令について ③ ア 避難指示発令時と災害情報弱者の対応について - イ 大規模災害時における地域・町内で人が動ける避難体制の構築について

順位	質問者	質問要旨
5	三村尚司	1 神明苑再整備・基本構想と事業化への道筋について ① 基本構想で示す神明苑の将来像について ② 民間活力の導入と事業手法について ③ 再整備に向けた事業費と今後のスケジュールについて 2 特殊詐欺被害から市民を守る取組について ① 特殊詐欺被害の現状と市の認識について ② 市民を守るための被害防止策について
6	林下豊彦	1 眼鏡産業に対する支援について ① 鯖江市内の眼鏡小売店に対する補助はあるのか ② その補助はいつ頃からあり、どれ程の補助実績があるのか ③ それらの店舗のその後の営業実績や状況把握はしているのか ④ 店舗に対する補助だけではなく、店舗マップ作成等の支援も必要ではないか 2 防災危機管理について ① ここ最近の国内の豪雨災害について、鯖江市としてどう感じているか ② 豪雨災害に対して新たな取組は必要ではないか ③ 現在のハザードマップはいつ作ったのか ④ データの確認修正が必要ではないか 3 資源ごみ回収の改善について ① AIごみ分別機能の試験運用状況は ② AIの学習機能の仕組みは ③ 回収ボックスの改善の進捗状況は
7	大門嘉和	1 地域公共交通計画について (1) つつじバスについて ① 令和4年度からこれまでの実績と分析 ② 次期計画でのコンセプトとは ③ 路線とダイヤの見直しについて ④ 停留所増設とフリー降車制について ⑤ 高年大学通学便の要望への対応について ⑥ 料金体系とお得な制度の見直しはあるのか ⑦ 越前たけふ駅との二次交通の必要性の認識は ⑧ 運転士の現状とこれからの対応

順位	質問者	質問要旨
7	大門嘉和	(2) その他の交通手段の現状と課題 ① 「ちょいボラ交通」の実績と「かわだ支えあい交通」について ② MaaS(モビリティ・アズ・ア・サービス)の導入について ③ デマンド交通の導入について ④ 地域公共交通計画の基本的な方向性についての見解 2 西山動物園の整備計画について (1) 将来構想委員会での協議 ① アンケート結果から読み取れる西山動物園とは ② 動物福祉の観点からの施設整備とは (2) 募金について ① 動物園入口での募金の実績と会計上の取扱いについて ② 動物園の募金にキャッシュレス決済サービス導入の実際 ③ 「動物園整備基金」を設けるべきでは
8	西野有香	1 生理用品常設の環境整備 (1) 学校での生理用品常設の実施状況と継続体制について ① 市内全小中学校における生理用品の設置場所・対象校・用品の種類・運用体制の現状(常設を継続するための予算、所管および供給・補充体制の整理) (2) 「ゆくりな」と学校教育課の役割分担および連携について ① 「ゆくりな」と学校教育課の役割分担と連携体制の現状は (3) 安心して利用でき、必要な支援につながる導線について ① 家庭で用品を入手できない子どもが目立たずに受け取れる方法(スリムタイプ・小分け包装等)の検討の必要性 ② トイレ内案内・保健室・「ゆくりな」等、本人が選べる相談・支援への導線の必要性 (4) 子どもの声を反映した環境整備について ① 匿名性に配慮した子どもの意見聴取の仕組みと、子どもと協働した環境整備の必要性 2 誰もが安心して過ごせる避難所づくり (1) 防災資機材の納入と分散備蓄について ① パーテーション・簡易ベッド・エアーマットの納入状況と分散備蓄した施設ごとの品目、現在の備蓄の充足率、組立て訓練の実施状況および倉庫の鍵の管理体制(夜間・休日対応を含む) (2) 非常食、飲料水、簡易トイレ等の必要数について ① 非常食・飲料水・簡易トイレ等の必要数の確保状況および避難所ごとの分散備蓄の考え方、ローリングストックの実施品目について

順位	質問者	質問要旨
8	西野有香	(3) 女性用品、妊産婦用品および乳幼児用品の備蓄について ① 女性用品・妊産婦用品・乳幼児用品を分散備蓄している避難所数と品目別の必要数・現在数・不足数等 ② 生理用品の種類および下着・紙おむつのサイズ展開と品目選定への女性職員等の参加、主要避難所への常備・配布方法について (4) 避難所運営マニュアルと性暴力・DV防止対策について ① 避難所管理・運営マニュアルの改定完了状況と改定への当事者参加の有無、性暴力・DV防止の掲示物・相談窓口(相談機関の連絡先を含む)の周知、未然防止対策の明記について (5) 平時から災害時までを見据えたトイレ環境について ① 公共施設の男女別便器数の把握状況と女性用個室数は ② 女性用3対男性用1の確保に必要な仮設トイレ等の配置およびバリアフリー対応数、段階別のトイレ確保計画、夜間の安全対策のレイアウトへの反映、女性用トイレへの生理用品等の配置について ③ 公共施設等のトイレの今後の整備方針は (6) 女性専用スペースと子育て家庭優先スペースについて ① 女性専用スペース等のレイアウトへの位置づけと運営マニュアルへの明記について ② 母子避難所または子育て家庭を支援する防災拠点の設置想定について (7) 豊地区総合防災訓練と全市への展開について ① 総合防災訓練への女性防災士・当事者等の参画と訓練の検証結果の全地区への反映
9	田中良幸	1 町内コミュニティと町内のお祭りについて ① 3月議会で「主な市内のイベントなどに要した総額」などを訊いた。総額と件数を改めて訊く ② 町内のコミュニティの維持、その意義についての市の見解は ③ 町内会が行っている夏祭り、コミュニティの維持の意味で有効と考えているか ④ コミュニティにとって有効なのであれば、何らかの支援を考えないのか ⑤ では、そのコミュニティの維持について市はどのようなサポートをしているのか ⑥ そうしたサポートの存在があまり知られていないのではないのか、利用実績はどれくらいあるのか。また行政的な評価は 2 市にとって区長会連合会が取り組んでいる「結ネット」はどういう位置づけか ① 結ネットに警察情報が流れるようになった、その効果について、第三者的立場ではあるが、市はどう捉えているのか ② 結ネットに流されている市の情報はどれくらい増えたのか ③ これからどんな情報を流していこうと考えているのか ④ 結ネットの有効性についての市の見解は

順位	質問者	質問要旨
9	田中良幸	⑤ 加入する町内会が伸びないのは、(1)各町内が維持費を負担しなければならないこと(2)各町内で情報管理者が用意できないことにある。区長会連合会のこの認識と市の認識に違いはないか ⑥ 昨年の6月議会の一般質問で「仮に全世帯、約2万7,000世帯に対して導入した場合、概算で年間約560万円のランニングコストが必要」という答弁があった。そのコストを市が負担し、障害のうちの一つを取り除く、つまり、市直轄に近付けるという考えはないか ⑦ 結ネットに代わる、市民をつなぐ情報プラットフォームの導入についてどう考えるのか
10	東井忠義	1 高齢者の終活支援と認知症支援について (1) 身寄りのない高齢者の終活支援について ① 本年6月に法定化された身寄りのない高齢者の終活支援、終身サポートについてどのように認識しているか、実際に検討を進めているか (2) 共生社会の実現を推進するための認知症支援について ① 令和6年1月認知症施策推進計画の策定が努力義務化されたが、本市では同計画を策定する予定はあるか ② 計画策定に当たっては、認知症の人および家族等から意見を聴いているのか。そこで明らかになった課題は 2 学校給食について ① 学校給食における調理員等の就労実態は ② 本市では真空冷却設備を設置していないが、食中毒防止のため、早急に整備すべきと思うがいかがお考えか 3 予算編成方針について ① 鯖江市財務規則第4条の規定に基づき、市長は予算編成前に予算編成方針を決定するとされているが、単なる予算編成に関する事務要領でなく、基本方針を定めているか ② 多くの自治体では予算編成方針を公開しているが、本市も市政の透明性および市民主役の市政運営を図るため公開すべきではないか 4 脱炭素化の取組について (1) 公用車における次世代自動車の導入について ① 環境基本計画において次世代自動車の普及を定めているが、公用車の導入目標値と導入方針は (2) 太陽光発電設備の設置状況について ① 環境基本計画に「太陽光発電設備の普及、助成制度活用」を定めているが、設置または助成目標値は ② 企業等大型建築物の屋根等に太陽光発電設備を設置することが有効であるが、本市の市有施設における設置方針は (3) LED照明具の設置状況について ① 地域コミュニティ省エネ化推進事業、家庭向けLED照明器具取替支援事業、事業所向けLED照明器具取替支援事業の現時点での実績(件数・金額)と今後の事業推進方針は

順位	質問者	質問要旨
	木村愛子	1 「安全・安心な暮らし」について (1) 福祉のまちづくりについて ① 第4次鯖江市地域福祉計画、第5次鯖江市障がい者計画、5年間の施策の手応えは ② 鯖江市社会福祉協議会は、市との関係、各地区の社会福祉協議会との関係など、役割を担えてきているか、所見を ③ 障害児(者)手帳保持者や医療的ケア児が年々増えているが、当事者、家族の方の声が、行政に届いているだろうか、所見を ④ 重症の心身障がい児(者)の居住系のサービスが鯖江市において、もっと必要ではないか、所見を ⑤ 災害時の関連死を生まない避難受入れ体制は、大丈夫か ⑥ 学校生活と連携した学童でも難しい事案も発生してきている。学童事業にも、カウンセリングやソーシャルワーカーの手助けや、ICTを活用した個別教育支援システム「ぴこっと」の導入等も考えられるのではないか、所見を 2 人口減少について (1) 婚姻の現状について ① 鯖江市の婚姻数をどう考えるか ② 出生数、出生率は ③ 人口減少はどう見込んでいるのか (2) 結婚、妊娠・育児のサポートについて ① 婚姻届時に、不妊治療費用助成事業をお知らせするタイミングについて ② 妊婦のための支援給付事業について ③ 「サポートプラン」の両親学級、パパの参加も大切、所見を ④ 出産育児一時金について (3) 若者の集まり支援について ① 若者の集まる機会が昔より少ない。「もりあげ隊」等が発足したが、「はたちのつどい」の後、若者の自由意志に任せるだけでなく、「ふるさと同窓会」を支援している坂井市の事業等参考になる、所見を 3 新金谷トンネルの整備促進と「道づくり検討会」について ① 重点要望の「新金谷トンネル整備促進」に弾みがつくことを期待したい。県「道づくり検討会」の方向性は ② 人流を取り込んだまちづくりの構想は、見解を
12	土田 光	1 災害対応について ① 8月30日に発生した大雨の被害について ② 大雨の対応に向けた整備について ③ 主要な避難所のエアコン整備のスケジュールについて ④ 避難所での住民確認方法について ⑤ 避難所の運営方法について

順位	質問者	質問要旨
13	堀川秀樹	1 鯖江市としての休耕田の考え ① 鯖江市の耕作放棄地はどのような状況か ② 耕作放棄地となった理由はどのようなものがあるのか ③ 農地所有者の話を聞き現在の取組はどのようなものがあるのか ④ 耕作放棄地をなくす取組はどのように考えているのか ⑤ 山間部の基盤整備事業などを鯖江市としてどのように考えているのか、県などと連携して進めていく考えはないのか 2 猛暑が続く避難所の暑さ対策 ① 避難所について、冷房設備の設置状況と、真夏に大規模避難が発生した場合、冷房環境はどうか ② 指定避難所ごとに、非常用発電機やポータブル電源、扇風機等どれくらい配置できるのか。また、どの避難所に何台配備してどうセットするのか想定したりしているのか ③ 避難場所としての車中泊に対しての考えはどうか ④ 「避難所へ行かない人」への支援はどう考えているのか
14	江端一高	1 各地区の「まちづくり計画」の実行と、地域活性化のための支援について ① 「まちづくり計画」の現状は ② 「まちづくり計画」の実行に対する支援は ③ 共通課題の解決に向けての取組は 2 デジタルを「市民の力」にするために (1) 本市におけるDX推進基本方針と市民サービスのデジタル化について ① 基本方針の変更点とロードマップ ② 行政手続のデジタル化 ③ 行政保有の情報のデジタル化 ④ 市民向けの新たなデジタルサービス ⑤ デジタルデバйд対策 (2) 生成AI利活用の情報セキュリティ確保と職員研修の充実について ① 基準と運用ルールの整備状況 ② 活用ツールの安全管理 ③ 基準の整合性 ④ 職員研修と成果 (3) 国の動向を踏まえた今後について